

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年9月29日(2016.9.29)

【公表番号】特表2016-513479(P2016-513479A)

【公表日】平成28年5月16日(2016.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2016-029

【出願番号】特願2015-560398(P2015-560398)

【国際特許分類】

A 6 3 B 71/08 (2006.01)

A 6 1 F 5/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 71/08 A

A 6 1 F 5/02 N

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月10日(2016.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

膝装具であって、該膝装具は、

(a)人の膝の部分および脚の隣接した部分をぴったり覆う関係で着用可能なベースであって、着用されたときに外面および内面を有するベースと、

(b)第1の上側張力ストラップと、第2の上側張力ストラップと、第1の下側張力ストラップと、第2の下側張力ストラップと、を有するスパイダ部材と、を含み、

前記スパイダ部材は、着用されたときに、前記ベースと人の脚との間に位置決めされ、

前記ベースは、第1の上側孔と、第2の上側孔と、第1の下側孔と、第2の下側孔と、を含み、

装具が着用されるときに、前記第1の上側張力ストラップは、前記第1の上側孔を通り延び、前記第2の上側張力ストラップは、前記第2の上側孔を通り延び、前記第1の下側張力ストラップは、前記第1の下側孔を通り延び、前記第2の下側張力ストラップは、前記第2の下側孔を通り延びる、膝装具。

【請求項2】

前記ベースの前記外面の少なくとも一部は、ループ型材料を有し、

前記第1の上側張力ストラップ、前記第2の上側張力ストラップ、前記第1の下側張力ストラップ、および、前記第2の下側張力ストラップの各々は、フック型材料を有する自由端を有し、

それによって、前記張力ストラップは、前記ベースの前記外面に着脱可能に取り付けられることができる、請求項1に記載の膝装具。

【請求項3】

前記ベースは、ベース中央部分正中線軸線を有し、

前記スパイダ部材は、スパイダ部材中央部分正中線軸線を有し、

前記スパイダ部材は、前記ベース中央部分正中線の少なくとも一部を通過し、かつ、前記スパイダ部材中央部分正中線軸線を通過する複数のステッチによって前記ベースに永久的に締結されている、請求項1に記載の膝装具。

【請求項4】

前記スパイダ部材は、その他の仕方では前記ベースに永久的に締結されていない、請求項3に記載の膝装具。

【請求項5】

前記スパイダ部材は、前記ベースの前記内面に永久的に締結されている、請求項1に記載の膝装具。